



『羽州久保田大絵図』考

秋田県立図書館 館長 伊藤 成孝

前号で紹介しました安藤和風氏が収集し、当館に寄贈された資料群である『時雨庵文庫』の中に『羽州久保田大絵図』（庵一八四）という絵図資料があります。以前まとめた報告をもとに考察を進めたいと思います。

絵図表右上部に「羽州久保田大絵図」、左下部に「明治五年壬申穏八月十三日写之畢 古内源堯康（花押）」と記されていて、明治五（一八七二）年に古内氏によつて写された絵図であることがわかりますが、原図作成の経緯や年代に関する記載はありません。

この絵図の特徴は、城下町周辺地域の記載が詳細でかつ広域にわたつていて、北端は天徳寺、南端は太平川、東端は本念寺、西端は全良寺、さらには手形山・富士山・泉山周辺・八橋・上野（川尻）などの村々や山などにある寺社、城郭内の橋や門、櫓などの諸施設が鳥瞰図風に立体的に描かれています。また、町名については、外町はもちろんのこと侍町のほとんどにも記載されていることから、原図作成当時の町名を知ることができます。そして、侍屋敷はすべて屋敷の区画がなされて氏名が網羅され、御足軽・御小人・御厩者等は省略して組集団で軒数のみ記載されていますが、屋敷の間口・奥行間数の記載はありません。

絵図の様式・形態は、宝暦九（一七五九）年の「御城下絵図」（※）や文政四（一八二一）年の「御城下絵図」（※）等の幕府国印付へ提出したものとの控え絵図とは多少異なっています。幕府提出絵図に求められる情報は、お城と城下の地形や主な施設の概要、藩士の居住地である内町（侍町）の詳細です。おそらくはこの絵図の原図は、文政四年の絵図をもとに、その後の大規模な調査や屋敷割等の変更内容、周辺の詳細な情報を盛り込むなどして、藩の行政用として作成されたものではないかと思われます。

特徴的な記載として、本丸北西部には藩用の薬草園と思われる「御用御薬園畠」、鉄砲町西端には「ロウ」（牢屋）や「芝居小屋」、檜山南新町には土墨で囲まれた広大な佐竹東家中屋敷である「東家休処」が、また、

手形堀田には藩主の御休処（如斯亭）である「堀田御休」「同御庭」があります。

さて、原図の作成年代については、『渋江和光日記』（※）や『義厚家譜』（※）等の記事が参考になるものと思われます。

三の廓、長野町南端の「寺社方役処」は、文政六（一八二三）年八月三日に設置されています（『義厚家譜』）。また、上中城の「小鷹狩右近（政典）」については、文政十（一八二七）年八月、復氏願を提出して、「向」から「小鷹狩」に戻すことを許可されています（「和光日記」）。さらに、中谷地町北端の「古内蔵人（義純）」は、文政十二（一八二九）年六月、許可され大館から久保田城下に移っています（「義厚家譜」）。そして、手形堀端町南端の「山方太郎左衛門」は、天保元（一八三〇）年隠居し、内匠が家督を相続しています（「和光日記」）が、この絵図ではまだ「太郎左衛門」となっています。以上の二とから、この絵図の原図は文政十二年頃に作成されたものと考えられます。この他にも、この絵図を分析することで様々なことがわかつてくるのではないかと思われます。



『羽州久保田大絵図』

（※）の史料は秋田県公文書館所蔵です。

特集

県立図書館は様々な情報を県民の皆様に届けています 図書館システム更新に伴う新しいサービスについて

今年度、図書館システムの更新に伴って開始された新しいサービスから、デジタルアーカイブのリニューアルと図書館アプリについて紹介します。

デジタルアーカイブがリニューアルしました



当館のデジタルアーカイブは、書画軸、和装本等の貴重資料が見られるほか、秋田県関係の雑誌記事索引、秋田魁新報記事見出し検索等の索引が充実しています。令和7年1月にリニューアルした「秋田県/図書館・公文書館・文学資料館デジタルアーカイブ」の新しい機能や取組についてご紹介します。

秋田県/図書館・公文書館・文学資料館デジタルアーカイブ

- リニューアルしたデジタルアーカイブサイト
- ### 1 機能拡充による利便性の向上
- 検索条件の追加や絞り込み機能等の充実により、探している資料にたどり着きやすくなりました。
 - 資料一覧の表示方法が3種類あり、目的に応じて選択できるようになりました。
 - カテゴリーごとに資料を閲覧できます。

利便性が向上するとともに、特定の資料を目的としない方にも快適にご利用いただけるようになりました。

秋田県/図書館・公文書館・文学資料館デジタルアーカイブ

詳細検索

検索コード：手稿開拓
*用語：○この(トップページ)

検索条件を追加



詳細検索画面

秋田県/図書館・公文書館・文学資料館デジタルアーカイブ



画像閲覧画面（御曹子島渡り）

3 国立国会図書館サーチ・ジャパンサーチとの連携

- 国立国会図書館サーチ（NDLサーチ）では、国立国会図書館及びデータ連携している全国の図書館等の所蔵資料やデジタル資料を横断検索することができます。
- ジャパンサーチでは、日本の様々な分野のデジタルアーカイブを横断検索することができます。

資料の閲覧機会が増加し、資料のメタデータ・コンテンツのさらなる利用促進が期待されます。

秋田県/図書館・公文書館・文学資料館デジタルアーカイブはこちらから



(<https://adeac.jp/akita-pref/top/>)

アプリの利用がスタートしました

3月6日（木）からスマートフォン用「図書館利用アプリ」が利用できるようになりました。お持ちのスマートフォンにダウンロードすると、以下の機能を使うことができます。（ご利用の際は、図書利用カードと「マイ図書館」のパスワード登録が必要です。）

機能1 マイ図書館に自動ログイン

アプリを起動すると、毎回のログイン操作なしでマイ図書館を利用できます。

機能2 利用者番号のバーコード表示

利用者番号をバーコード表示し、図書利用カードとして利用できます。（ご本人のみ利用可能。また、スクリーンショット画像は図書利用カードとして利用できませんのでご注意ください。）

機能3 図書館からのお知らせ通知

予約割り当てや返却期限の連絡、新着図書などのお知らせを、プッシュ通知として受け取ることができます。

アプリのダウンロード方法

下のQRコードを読み取るか、アピリストア（AppStore、Google Play）で「秋田県立図書館」と検索し、「図書館利用アプリ」をダウンロードします。



アプリを利用する

■ホーム画面■



ホーム画面右上のメニューボタンを押すと、これまでと同様に「マイ図書館」で利用可能なメニューが展開。



「マイページ」から、お知らせ（プッシュ通知）のON/OFF設定、お知らせ履歴の確認、アプリの利用停止が可能。

「利用者番号」ボタンを押して利用者番号をスマホにバーコード表示。図書利用カードとして利用可能。（※ご本人のみ利用可能）

図書館利用アプリに関するお問い合わせ先
秋田県立図書館 情報・サービスチーム
TEL 018-866-8400
E-mail: jouhou@apl.pref.akita.jp

Pick up~各チームからの話題~

図書資料チーム

専門機関及び雑誌スポンサー選定図書展示

当館では、様々な分野の資料収集の拡充と提供に取り組んでいますが、その一助として、例年県内の専門機関及び雑誌スポンサー企業から図書選定についてのご協力をいただいている。

今年度は、専門機関8機関及び雑誌スポンサー企業4社から、農業や教育、医療、経済等についての図書を選定していただきました。閲覧室にて、約230冊の展示・貸し出しを行っています。展示期間は、令和7年1月30日（木）～4月22日（火）です。お気軽にご覧いただければ幸いです。



選定図書展示の様子

情報チーム・サービスチーム

図書館をもっと便利に～パソコン優先席が増えました～



2階閲覧室窓側の、従来からあった3席の隣です

IT機器や通信環境の進化に伴い、ノマドワークなど呼ばれる特定の場所に縛られない働き方が提唱されるようになり、当館の閲覧室でもノートパソコンやタブレットを利用される方をよく見かけるようになりました。これまで当館

の閲覧室内では、利用者用のインターネット端末やフリーWi-FiなどのIT環境を整備してまいりました。なかでも電源付きのパソコン優先席は週末などは

満席になることも多く、ご不便をおかけしていましたが、令和7年1月に実施した特別整理期間を利用して2席増設しました。わずかな増席ではありますが、有効に活用していただけたら幸いです。

企画・広報チーム

市町村立図書館向け「りんごの棚」セット

貸出を始めます

「りんごの棚」とは、スウェーデンの図書館で始まった「特別なニーズのある子どもたちのための資料を展示した棚」のことです。すべての子どもに読書の喜びを体験してもらう場所として、国内でも広がりをみせています。さまざまな形式の資料を一つの場所に集めることで、子どもが自分に適した資料に出会える手助けをします。

令和7年度から、子ども向けの点字図書・さわる絵本・LLEブックなどが入ったセットを貸し出しますので、市町村立図書館・公民館図書室で、是非ご活用ください。



りんごの棚セット

Event～イベント・催し物のお知らせ～

■博物館との連携展示

うた 特別展示「稲穂の詩～秋田の米づくり～」

博物館が所蔵する貴重な歴史資料や昔の農具や農作業、秋田の米づくりに尽力した四人の先覚者を紹介しながら、秋田の米づくりの歴史をたどります。また田んぼに生きる昆虫の標本を通して、米づくりと生き物との関わりあいを紹介します。

【期間】 4月11日(金)から5月20日(火)まで

【時間】 午前9時30分から午後5時まで

【会場】 特別展示室

【入場料】 無料

発行年月 令和7年3月

編集発行 秋田県立図書館

住 所 〒010-0952 秋田市山王新町14-31

TEL(018)866-8400

FAX(018)866-6200